

当院への来院を検討される患者さんへ

2023年9月現在

数ある歯科医院の中から、三好歯科 自由が丘の受診を検討頂きありがとうございます。
当院に来院された時点で、以下の文章を読んで頂いた上で同意のもと受診されると判断させていただきます。恐れ入りますが必ずご一読ください。

1. ご予約について

・当院は『完全予約制』です

直接のご来院や当日のご予約は、空き枠がなければご対応致しかねます。また急患枠が空いている場合でも、予約の患者さんを優先しお待たせしながらの診療になりますこと、あらかじめご了承ください。

・WEB予約について

WEBからの予約は初診のみ受け付けています。項目により希望のお時間で診療できない場合やお待たせすることがございます。

希望と枠の確実な確保を行いたい場合はお電話でのご予約を推奨しております。

(土日及び平日の遅い時間帯は 2 週間～1 ヶ月程度予約が取りにくい状況になっております)

2. 休診日について

休診日は基本的に祝日及び医院の定める休診期間となっておりますが、セミナー・学会等による臨時休診や担当医の休診などがございます。詳しくは必ずお問い合わせください。

3. 担当医について

当院では基本は担当医制になっており、患者さんの都合がどうしても合わない等の理由がない限り、担当歯科医師の変更は承れません。

なお、精密根管治療及び専門的な外科処置等に関しては専門の歯科医師が対応いたします。

4. 初診時について

激痛等の緊急性がない限りは、状況次第ではありますが基本的に初診時に処置は行いません。

資料取りと説明に重きを置く医院のため、ご承知おきください。

キャンセルポリシーについて

一部の患者さんにおいて、当日直前でのキャンセルや無断キャンセル等が発生しております。

当院は、完全予約制かつ一人ひとりのお時間を通常の歯科医院より長めに設けております。患者さんごとに診療の準備を整えて、お時間を確保しているため、キャンセルが生じるとその準備が無駄になるだけでなく、予約を取りたい他の患者さんに多大なご迷惑をおかけすることになります。

治療が終了し健康な状態へ移行させ、それを維持していくためには、長期にわたり患者さんのご理解とご協力が不可欠です。

患者さんの治療には当院も最善を尽くしますので、ご来院いただくにあたり以下のお約束をお守りいただければ幸いです。

・15分以上の遅刻について

処置時間の短縮が必要になるため、予定していた治療が行えない可能性があります。前日以前にわかっていたらご予約の取り直しについて、また直前であれば医院に到着される見込みのお時間をお電話にてご一報いただきますよう、お願い致します。

・ご予約の変更について

可能な限りキャンセルなどがないようお願いしたいところではございますが、体調不良及びお仕事の兼ね合いでやむを得ない事もあると思います。

可能な限り2日以上前までにご連絡いただくと幸いです。

・当日キャンセルについて

基本的には3回以上当日キャンセルをされた患者さんには、理由にかかわらずご予約自体を慎重に取っていただく様促させていただくか、当院での診療をお断りさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

・無断キャンセルについて

絶対におやめください。

仮に失念していたとしても通院の意思がある場合は必ずお電話で後からでもご連絡をお願いします。

2回以上無断キャンセルされた方に関しては、信頼関係の構築が困難であるため、それ以降全ての診療をお断りさせていただくとともに、既に終了している分の治療費用の返金・保証等は一切いたしかねます。

※ 度重なる当日キャンセル、無断キャンセル等をされる方については、当院に通院されている他の患者さんにも多大なご迷惑となりますため、歯科医師法 19 条 1 項『応召義務』の対象者から外れ、診療をお断りすることになる旨ご了承下さい。

『キャンセル料について』

精密根管治療、インプラント治療、ホワイトニングなど長時間で枠を確保する処置はキャンセル料を設けております。

もちろん、やむを得ない事情は考慮いたしますが、必ず医院から説明がございますのでご確認をお願い致します。

『治療の中断・再開』

患者さん都合での予期せぬ治療の中断（基本は 3 ヶ月以上、状況によっては 1 ヶ月）は深刻な事態を引き起こす可能性があります。

費用についても追加でかかる可能性があるため、治療を中断、再開された場合には、現状確認と説明からやり直しが必要になるとご認識ください。

また患者さん都合による返金・保証等はいたしかねます。

お子さまのご来院について

1. 親御様が治療対象者で、お子さまをお連れになる場合

大変申し訳ありませんが、お子さまをお連れになつての治療は基本にお断りしております。当院では、キッズスペース等の御用意がございません。お子さまをお預かりしながら、もしくは治療を受けている方の側にお子さまがおられる状況での処置等は、安全面から考えまして対応いたしかねます。

大変恐縮ですが、治療時には可能な限り親御様おひとりでの来院をお願いいたします。
ご事情により難しい場合は、事前にご連絡をお願いいたします(毎回でなければ対応可能な場合もございます)。

2. 患者さんがお子さま(小児)の場合

患者さんがお子さまの場合、親御様の同伴は可能となっております。

ただし、後述いたしますが同伴の親御様が同タイミングで治療を受ける等の「実質小児が1人になるケース」はお子さまの状況によってはお断りさせて頂いております。

また、当院ではお子さまのご来院に関しまして「予防、矯正」は積極的に行っておりますが、「治療」に関しては積極的に介入いたしません。

しかしながら介入せざるを得ない状況になることもございます。その場合、お子さま及び口腔内の状況によって他の医療機関へご紹介させて頂く事がございます。何卒ご了承ください。

3. ご家族での一括予約に関して

最近、一部の方において、ご家族数名分の予約を同日同時刻に取られ、そのままキャンセルをされるケースが見られます。

当院ではキャンセルポリシーを規定し、皆様が少しでもご予約を取りやすく、また、可能な限りご予約の時間通りにご案内できるようオペレーションを構築しております。ご家族全員数名分のキャンセルは、大きな障害となっている現状がございます。

ご家族での「健診、メンテナンス」に代表される同時刻の一括予約は、当院が例外として認めるケース以外はお断りさせて頂いております。何卒ご了承ください。

治療、メンテナンスについて

『治療及びメンテナンスのみご希望の場合』

「治療のみ行いたい』もしくは「メンテナンスのみ行いたい』という患者さんがおられます。治療のみ希望の場合、他の歯科医院さんでメンテナンスを行っている方であれば治療内容によっては可能ですが、予後に対する責任・保証等は負いかねます（どのようなペースでどのような器具とクオリティで管理されているかが不明のため）。

歯科医院でのメンテナンスをしていない方に対しては、基本的に治療のみの対応はお断りさせていただきます。（メンテナンスを行うことがいかに治療に関わってくるかをご理解いただけない場合）

メンテナンスのみ希望の方は、今のところお断りはしておりませんが、歯科医院ごと、歯科医師ごとにむし歯や状況の診断が異なることも多く、治療されている医院さんの診療を考慮し、あくまでクリーニングのみで基本的に当院はむし歯、歯周病その他の指摘をいたしかねます。

『健診及びクリーニングについて』

歯科医院における健診・検診・クリーニングは、ほぼ同じ意味で使用されております。これを希望されてきた患者さんに対して当日メインとなる術者は『歯科衛生士』であり、歯科医師ではありません。

一通り検査等を行った後に歯科医師の確認もありますが、痛みがあり診てほしいなどの場合は健診でのご予約はおすすめしません。

また、何度か HP 上のコラムに記載しておりますが、日本の保険診療に定められている項目に『予防歯科』は存在しておりません。クリーニング、健診、メンテナンス、歯石取りなど様々な呼ばれ方をしておりますが、保険診療で行う場合は『検査が必須』となります。

検査ではむし歯や骨の状態を診るために X 線での検査も本来は必要です（X 線は割愛することもできますが、得られる情報が少なくなります）。

たまに『X 線写真や検査を一切やりたくない、クリーニングだけ行いたい』という方がいらっしゃいますが、保険内でその処置は本来不可能であり、仮に今までの歯科医院さんがそのような処置をされていた場合には法律に違反していることとなります。当院では特殊な事情がない限り承ることはできません。

『当院のスウェーデン式クリーニング（GBT）の流れ』

下記のとおり「3回ワンセットを基本」としております。

- 1 回目：X線写真、歯周病検査、口腔内写真等の資料取り、簡単な染め出しと清掃と指導
- 2 回目：検査結果のご説明、GBT専用のジェットクリーニング、清掃指導等
- 3 回目：再検査、変化の説明と今後の治療及び健診・メンテナンス等のご案内
(土日はご予約が非常に取りづらいため、現在異なるプランで動いております)

『保険治療と自費治療について』

当院では保険・自費治療に関わらず「当院のコンセプトや方針と合わない場合、患者さんから希望があってもそれに応じることはできません」

当院のコンセプトや方針については、しっかり時間をかけてお話ししますが、ホームページのコラムにも多くのことを書いておりますので、是非ご一読ください。

また、保険及び自費診療の強要等は一切ございません。

治療の選択肢及び利点欠点、費用等について、当院の説明をお聞きになり、もし疑問があればセカンドオピニオンを推奨しております。

ご自身の身体ですので、行う治療についてはご自身でお選びいただくべきだと考えております。当院では説明のお時間をしっかり確保し、情報を正確にお伝えいたします。

『当院の代表的な治療における方針』

- ・ 十分なご説明・カウンセリング

来院された患者さんには十分なご説明（選択肢、利点欠点、期間、費用など）を行い、同意のもとでのみ治療を行います。

- ・ 精密根管治療（自費診療）

根管治療は基本的に専門の歯科医師による精密根管治療（自費）を推奨しております。保険診療の取り扱いもありますが、症例によっては当院ではお断りさせていただきます。根管治療後の奥歯は必ず被せ物（クラウン）によって治療します。（前歯は状況次第）

※破折のリスクが6倍以上違う論文を根拠としております

また、日本の歯科診療における法律上、根管治療が自費診療の場合、自動的にその歯の被せ物は自費診療のものとなり、合計すると約20万以上かかる高額な処置となります。

根管治療は非常に難易度の高い専門性を問われる処置で、歯を残す最後の砦に当たる治療です。また日本において最も成績が悪い治療でもあります。

保険診療と自費診療の差は当院ホームページのコラムをお読みください（来院された方にはしっかりとご説明いたします）。

- ・ 歯と歯の間にできたむし歯及び過去に詰められた補綴物に対する処置

当院では基本的に歯と歯の間に発生したむし歯やその部位に介入する治療に関してはダイレクトボンディングかインレーによる治療を行っております。

ダイレクトボンディングは全て自費診療によるコンポジットレジン修復になります。

適応・不適応及び歯種や大きさによって価格は変動します。

(保険内での対応は当院が妥当と判断した場合にのみ行っているため、患者さんからの希望で保険の CR を選択することは隣接のケースでは不可です)

インレーの材質は保険(金銀パラジウム合金(いわゆる銀歯)、CAD/CAM インレー)、自費(金合金、白金加金、オールセラミック)となっており、当院では CAD/CAM インレーを使用しておりません。(理由は当院ホームページのコラムをお読みください) なお、患者さんが仮に金属アレルギーと話があっても CAD/CAM インレーでの対応はいたしかねます(正式な金属イオンに対する診断書のご提示がある場合は考慮します)。歯と歯の間、隣接面と呼ばれる部位に対する治療は『保険なら銀のみ』となります。オールセラミック等のノンメタル材料であれば 66,000 円～となっております(部位や形で異なります)。

以上、長文をお読み頂きありがとうございました。

三好歯科 自由が丘 院長 三好健太郎